

	団体コード:102016 1. 前橋市	〒371-8601 前橋市大手町二丁目12番1号	
		TEL 027-224-1111 FAX 027-224-3003	市役所まで:JR前橋駅徒歩15分
市長 <small>おがわ あきら</small> 小川 晶 期数 1 任期 R10.2.27 副市長 細谷 精一	市制施行日 明治25年4月1日 H P https://www.city.maebashi.gunma.jp/ E-mail seisaku@city.maebashi.gunma.jp	面積	311.59 km ²
議長 笠原 久 (議員任期R7.2.22)	花:ばら、つつじ 木:けやき、いちよう 鳥:-		

キャッチフレーズ : 水と緑と詩(うた)のまち

【市町村のあらまし】

前橋は古くは「まやはし」と称し、「厩橋」が「前橋」に改められたのは酒井忠清が城主であった頃と言われている。

群馬県の中央部よりやや南で、東京から約100kmの地点に位置し、本市を両分する利根川を挟んで両側に市街地は発達している。明治14年県庁が置かれることになって町繁栄の基礎が築かれ、明治22年町制を施行、同25年県内最初、関東で4番目、全国で41番目に市制を施行し、令和4年には、市制施行130周年を迎えた。

平成16年12月5日には、大胡町・宮城村・粕川村と合併し、21年4月には県内初の中核市へ移行するとともに、5月5日には富士見村と合併し、さらなる飛躍を続けている。

【産業・経済】

令和2年国勢調査による産業就業別人口において、第3次産業は111,234人であり、全体の70.7%を占めている。群馬県の政治や経済、文化の中心都市として、多くの行政機関や金融保険業などのサービス産業が集積している。

「前橋市中小企業振興基本条例」を制定するとともに、「前橋市産業振興ビジョン」を策定し、産業の活性化や企業立地の促進、起業家の創出や人材育成などの取組を進めている。

中心市街地の活性化に向けては、令和元年に策定した官と民が連携したまちづくりの指針である「前橋市アーバンデザイン」をもとに、民間主体のまちづくりを推進している。

【観光施設・公共施設等】

- ・楽歩堂前橋公園 ・臨江閣 ・児童遊園「るなばあく」
- ・日本トーターグリーンドーム前橋 ・日本キャンパック大室公園
- ・敷島公園 ・敷島公園門倉テクノばら園 ・蚕糸記念館
- ・広瀬川河畔緑地 ・前橋文学館 ・県立赤城公園
- ・美術館「アーツ前橋」 ・粕川温泉元気ランド
- ・ぐんまフラワーパーク(令和7年3月まで休業中) ・馬事公苑
- ・赤城温泉郷 ・SUBARUふれあいの森 赤城

- ・道の駅赤城の恵(環境システム荻窪公園、農畜産物直売所「味菜」、あいのやまの湯)
- ・道の駅ぐりーんふらわー牧場・大胡(花木農産物直売所「さんぼ道」)
- ・道の駅ふじみ(風ラインふじみ農産物直売所、富士見温泉ふれあい館)
- ・道の駅まえばし赤城

【名勝・旧跡】

- ・岩神の飛石(国指定天然記念物) ・滝沢の不動滝(県指定名勝)
- ・横室の大カヤ(国指定天然記念物) ・前橋城車橋門跡(市指定史跡)

【文化財】

- 国指定史跡 ・上野国分寺跡・総社古墳群
- ・前・中・後二子古墳並びに小古墳・二子山古墳(天川)・山王廃寺跡
- ・八幡山古墳 ・女堀(平安時代末期の未成用水路)
- 国指定重要文化財 ・上野国山王廃寺塔心柱根巻石
- ・阿久沢家住宅(17世紀末の茅葺の古民家)
- ・臨江閣(明治時代建築の近代和風の木造建物)
- ・塩原家住宅(国内最大級の蚕種農家建築)

【伝統行事・伝統芸能】

- ・初市(1月「だるまいち」と称され約400年の歴史がある)

【祭り・イベント等】(R6.6.1現在)

- ・前橋初市まつり(1月) ・AKAGI WHITE WEEK(1月下旬~2月上旬)
- ・赤城南面千本桜まつり(4月)
- ・春のばら園まつり(5月)
- ・前橋七夕まつり(7月) ・大胡祇園まつり(7月)
- ・赤城山らんたん祭り(8月) ・あかぎ大沼・白樺マラソン大会(8月)
- ・前橋花火大会(8月) ・前橋バルストリート(9月)
- ・まえばし赤城山ヒルクライム(9月)
- ・赤城山100ウルトラマラソン(9月)
- ・前橋まつり(10月) ・朔太郎音楽祭(10月)
- ・前橋BOOKFES(10月) ・秋のバラフェスタ(10・11月)

【特産品・名物】

- ・豚肉料理 ・焼きまんじゅう ・ばら ・創作こけし
- ・前橋の天然水アカギノメグミ ・「赤城の恵」認証品(48品目(R6.4.1時点))

【国勢調査人口】

区分		H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1
人口	男	166,043	164,136	162,298
	女	174,248	172,018	169,851
	計	340,291	336,154	332,149
世帯数		133,322	136,900	141,882
構成比	15歳未満	13.6 %	12.7 %	11.8 %
	15~64歳	62.9 %	59.6 %	57.4 %
	65歳以上	23.5 %	27.7 %	30.8 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	161,386	133,422
女	168,474	141,942
計	329,860	275,364
世帯数		154,923 世帯

※
人口及び世帯数は、住民基本台帳(R6.1.1現在)に基づく数値である。
有権者は、R6.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和5年度土地利用の状況】

農地	30.8 %	9,593 ha
宅地	22.6 %	7,035 ha
山林	13.8 %	4,310 ha
その他	32.8 %	10,220 ha

【産業別就業者数】 (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	6,373	35,635	111,234	157,266
構成比(%)	4.2	23.3	72.6	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
4	152,890	△2.1 %
5	146,625	△4.1 %
6	152,364	3.9 %

【議会議員】

条例定数 : 38 人 現員数 : 38 人 (R6.5.1現在)

【職員数】 (R6.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
1,570 人	361 人	410 人	269 人	2,610 人

【令和5年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

中心市街地等再生事業	1,837
放課後児童クラブの運営委託(公設・民間)	1,282
敷島浄水場配水池築造工事	1,115
福祉作業所・夜間急病診療所移転新築工事	827
新産業団地(西善中内、駒寄SIC)の造成等	799
情報教育推進事業(GIGAスクール構想の推進等)	303
でまんど相乗りタクシー運営事業(マイタク利用支援)	194
学校給食費保護者負担の抑制	141

【令和6年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

市立中学校・高校体育館空調設置	1,007
赤城公園整備促進事業	809
駒寄スマートIC産業団地造成事業	711
市立中学校給食費の無償化	419
防災行政無線屋外拡声子局設備更新	280
マイタク運営事業	204
給食費の食材高騰分の公費負担を拡充	164
まえばしコミュニティ支援事業	153

【特色ある施策・事業等】

- ・こども基本条例の制定に向けて始動
- ・こども計画基礎調査
- ・ヤングケアラー訪問支援・相談事業
- ・路線バス若者・高齢者割引事業
- ・緊急通報電話設置事業
- ・担い手支援事業
- ・市街化店舗支援事業
- ・まえばしGX戦略可能性調査
- ・遠見山古墳の保存(総社古墳群)
- ・タウンミーティング開催事業
- ・「書かない窓口」実現に向けた調査研究

【今後の主要課題及び目標等】

人口減少問題の解決のため、2024年度から4年間の「第3期県都まえばし創生プラン」に基づき、引き続き地方創生に向けた取組を進めていく。

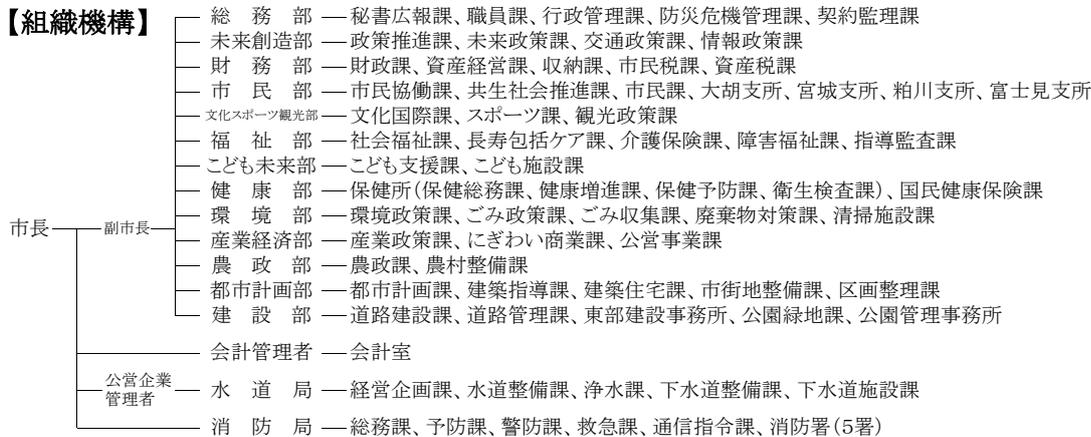
■ 基本目標

- ①結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ②若者の定着と多様な人材の活躍により、地域の活力を維持する

■ 優先課題

- ①進展する人口減少(横断的課題)
- ②未婚率の上昇と出生数の減少
- ③若者の総数の減少
- ④高齢者・外国人住民の増加

【組織機構】



教育委員会 — 教育長 — 事務局 — 総務課、教育施設課、文化財保護課、学務管理課、学校教育課、生涯学習課、教育支援課、図書館

議会 — 議会事務局 — 総務課、議事課
選挙管理委員会事務局 監査委員事務局 農業委員会事務局